



2020年2月13日

各位

会社名 ワシントンホテル株式会社
代表者名 代表取締役社長 内田 和男
(コード番号:4691 東証第二部、名証第二部)
問合せ先 取締役経理財務部部长 森 良一
(TEL. 052-745-9036)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年11月14日に公表した2020年3月期の通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,234	百万円 2,565	百万円 2,426	百万円 1,727	円 銭 158.35
今回修正予想 (B)	20,835	1,938	1,809	1,184	107.46
増減額 (B-A)	△ 1,399	△ 627	△ 617	△ 543	—
増減率 (%)	△ 6.3	△ 24.4	△ 25.4	△ 31.5	—
(参考) 前期連結実績 (2019年3月期)	21,410	2,988	2,836	1,704	168.81

2. 業績予想の修正理由

当連結会計年度の業績につきまして、東京や大阪、名古屋、京都といった主要都市を中心としたホテル供給増加や、10月の台風、日韓関係悪化の影響等により当初の想定以上に宿泊需要の獲得競争が激化しております。また、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない中、中国関連の予約キャンセルのほか、今後も集会やイベント等の中止が懸念され、売上が当初の想定を下回る

見込みです。

経費については、人手不足に伴う委託業務を含むパート人件費や、キャッシュレス決済等に伴う販売手数料が増加しておりますが、他は概ね計画通りに推移する予定であり、売上減少が主要因となって各段階利益がそれぞれ前回発表を下回る見通しとなりました。

なお、配当予想につきましては前回発表の28円のままであり修正はございません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上